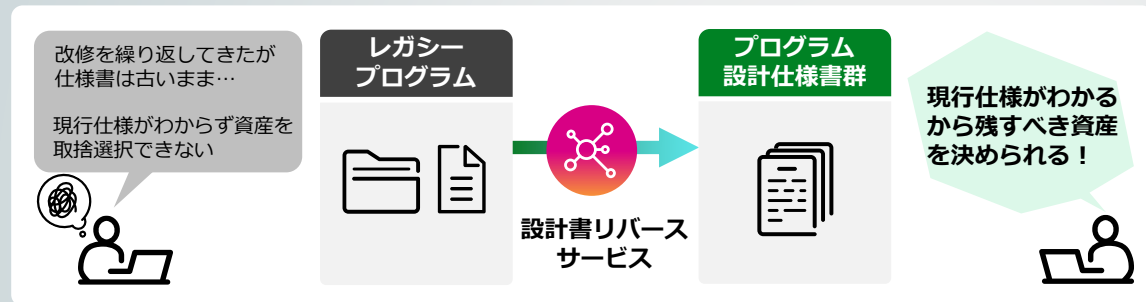


設計書リバーサービス for アプリケーション資産

ソリューション概要のご紹介

資産からの設計書生成

既存アプリケーションのプログラム資産から、様々な設計書を生成します。
生成された設計書により、既存プログラム仕様が可視化され、既存資産の活用に向けた検討ができます。



生成AIによる設計書生成のさらなる強化

新たにAIサービス「Fujitsu Kozuchi」のコア技術である「Fujitsu ナレッジグラフ拡張RAG for Software Engineering」(*)を組み込んでいます。

この生成AIにより、ソースコード内に処理概要やデータ項目の説明などのコメントが記載されていない場合でも、資産解析データおよび既存の設計情報といったデータから、処理概要や説明テキストを要約し設計書を生成することで、ソースコードの処理内容をより理解しやすくなります。

(*) 生成AIの性能を改善する手法の一つであるRAG(Retrieval Augmented Generation)を、ナレッジグラフと呼ぶ知識の関係性で発展させた富士通独自技術

【ご参考】 [世界初の技術で企業ニーズに対応した特化型生成AIを自動生成！エンタープライズ生成AIフレームワークを提供](#)



更に詳しい情報はこちら



設計書リバーサービス for アプリケーション資産の詳しい 情報をご確認ください

生成AIによる
最適なモダナイゼーションへ

Fujitsu 高度分析・可視化サービス
powered by Fujitsu Kozuchi
ご紹介

2025年9月
富士通株式会社



4. 資産からの設計書生成 ~設計書リバー with Fujitsu Kozuchi ~ FUJITSU

- 従来の設計書生成に加え、最近「Fujitsu Kozuchi」が提供している「Fujitsu ITクラウド管理RAG for Software Engineering」が、LLMとソースコードによる高度な理解と検索を実現していることで、高度な設計書からの設計情報へのアクセスが、業務現場で最も高度な知識・知見を設計書に自動生成する。業務現場の組み込み、プラグインのインストールは自動化して実行可能。



資料をダウンロード

モダナイゼーションに関する お問い合わせ・ご相談

Webでのお問い合わせ

お問い合わせフォーム

当社はセキュリティ保護の観点からSSL技術を使用しております。

ご不明な点やご要望などございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

Road to 3X

Modernization

富士通の豊かな知見を束ねた、モダナイゼーションが示す道
DX SX GXまで伴走します。